

東海学生駅伝対校選手権大会

競技注意事項

本大会は、「2022年度日本陸上競技連盟競技規則及び、駅伝競走規準」に沿って実施する。

1) 競技者（メンバー）の登録と変更について

① メンバーエントリー

2022年12月10日（土）10：00までに各区間の競技者7名と補員7名を当連盟までメンバーエントリーする。

② 大会当日のメンバー変更について

メンバーエントリー後の競技者変更は原則として認めない。ただし、競技者に急病・事故・その他重大な事故が生じ、正選手と補員の変更をする場合は、大会当日スタート1時間前（7：25）までに、医師の診断書を添えて大会総務までに提出する。また、各中継点での選手の変更も、各先頭通過予想時刻の1時間前に各中継所の担当主任に提出する。やむをえず、各先頭通過予想時刻の1時間前までに医師の診断書を提出できない場合でも、各中継所（スタート地点）主任への申し出があれば大会総務の判断で変更を認める場合がある。ただし、フィニッシュ地点（半田運動公園陸上競技場）の大会総務へ、13：00までに医師の診断書を提出すること。

2) 招集について

招集は出発予定時刻の30分前（第1次招集、代理人でも可）と出発予定時刻の10分前（第2次招集、代理人不可）の2回とし、下記の表のとおりとする。ただし第2次招集は必ず競技者がうけること。

各中継所	スタート	第1中継所	第2中継所	第3中継所	第4中継所	第5中継所	第6中継所
出発予定時刻	8：25	8：50	9：22	9：47	10：13	10：46	11：02
第1次招集	7：55	8：20	8：52	9：17	9：43	10：16	10：32
第2次招集	8：15	8：40	9：12	9：37	10：03	10：36	10：52

3) 競技について

- ① 競技者は必ず道路の左側端を走る。また交差点はその中心の間際の外側を走行する。ただし、警察官・走路員の指示のある場合はその指示に従う。
- ② 競技者は競技中、飲食物を携帯することも、飲食することもできない。
- ③ 競技中コース内の車両の乗り入れ、車両による付き添い、伴走等を一切禁止する。違反があったことを競技役員が認めたときはその所属チームを失格とすることがある。
- ④ 途中で競技を続行できない状態になった場合、また審判長あるいは大会医務員（医師）から走行の中止を命じられた場合は、直ちにその指示に従わなければならない。但し、次の区間より繰り上げ出発は可能である。総合時間、順位は無効となるが、他の区間の区間記録は有効とする。
- ⑤ 各中継所へ競技者配置のための車両は出さないで公共交通機関を利用すること。
- ⑥ 繰り上げ出発は、男子先頭通過後 10 分 00 秒で繰り上げとし、走者のタスキの色は白色とする。オープン参加チームが先頭を走行していた場合は、そのチームを先頭として扱う。

4) 荷物の運搬について

- ① 選手の更衣物は必ず主催者が準備する荷物車にて運搬する。競技中に各大学が運搬することはこの事項に違反したとみなし、そのチームは伴走しているとみなす。
- ② 選手の荷物（更衣物）は前もって1つにまとめて主催者の用意する荷物袋に入れること。また、事前に荷物袋用ゼッケンを配布するので必ず荷物袋の上部に取り付けること。
- ③ 荷物の引き渡しは中継所審判員が指定した場所で行うこと。（荷物の置き場は、中継所審判員の指示に従うこと。）
- ④ 荷物運搬のために各チームは荷物の置き場に必ず付き添い人を待機させること。
- ⑤ 主催者のミスによる荷物等の紛失以外は一切責任を負わない。

5) 車両について

大会車両は次の車両に限る。※大会関係車両は車両幕で明記する。

先導車	(タクシー)	荷物車	(ワゴン車)
規制開始合図車	(ワゴン車)	誘導車	(タクシー)
監督車A	(ジャンボタクシー)	統括車	(ジャンボタクシー)
監督車B	(ジャンボタクシー)	規制解除広報車	(ワゴン車)
監督車C	(ジャンボタクシー)	補助員A	(大型バス)
監督車D	(ジャンボタクシー)	補助員B	(大型バス)
監督車E	(ジャンボタクシー)	補助員C	(大型バス)
審判車A	(タクシー)	補助員D	(大型バス)
審判車B	(タクシー)	補助員E	(大型バス)
医務車	(ジャンボタクシー)		